

19:11 死人に触れる者は、それがどの人のものであれ、七日間汚れる。

19:12 その者は三日目と七日目に、先の水で身の汚れを除いて、きよくなる。三日目と七日目に身の汚れを除かなければ、きよくならない。

19:13 死人、すなわち死んだ人間のたましいに触れ、身の汚れを除かない者はみな、

【主】の幕屋を汚す。その者はイスラエルから断ち切られる。その者は汚れを除く水を振りかけられていないので汚れていて、その者の中になお汚れがあるからである。

19:14 人が天幕の中で死んだ場合のおしえは次のとおりである。その天幕に入る者と、天幕の中にいる者はみな、七日間汚れる。

19:15 ふたをしていない口の開いた器もみな、汚れる。

19:16 また、野外で、剣で刺し殺された者、死人、人の骨、墓に触れる者はみな、七日間汚れる。

19:17 この汚れた者のためには、罪のきよめのために焼いて作った灰を取り、器に入れ、それに新鮮な水を加える。

19:18 きよい人がヒソプを取ってこの水に浸し、それを天幕に、すべての器の上に、そこにいた者の上に、また骨、刺し殺された者、死人、墓に触れた者の上にかける。

19:19 そのきよい人が、それを汚れた者に三日目と七日目に振りかけ、七日目にその人の汚れを除くことになる。その人は衣服を洗い、水を浴びる。その人は夕方にはきよくなる。

19:20 汚れた者が身の汚れを除かなければ、その人は集会の中から断ち切られる。【主】

の聖所を汚したからである。汚れを除く水がその人に振りかけられなかったので、その人は汚れている。

19:21 これは彼らに対する永遠の掟となる。汚れを除く水をかけた者は、その衣服を洗わなければならない。汚れを除く水に触れた者は夕方まで汚れる。

19:22 汚れた者が触れるものは、すべて汚れる。それに触れた者も夕方まで汚れる。」

死はアダムとエバが神に逆らって自己中心の罪に陥ってしまったことから、呪いを受けてもたらされました。ですから罪から来る報酬は死なのです。神様はこの死を興味本位や軽々しい態度で考えることをよしとなさいませんでした。死とは誰もが迎えるものですが、罪から来る汚れであるということを民が体験する必要があるのです。

もしも当時に娯楽でホラーや怪談的な映画やゲームがあったら否定されたことでしょう。興味本位、娯乐的だからです。

また、この死に打ち勝ったイエス様の十字架と復活は、死の汚れを知ってこそ、その恵と力のすばらしさを知ることができるのです。イエス様にあらためて感謝しましょう。その絶大な力に驚きをもってひれ伏しましょう。

死んだもの、すなわち永遠の命を持たない価値観や交わり、救いをないがしろにするものへの警戒をしつつ、そのようなものに思いが汚されないように（つまり悪影響を受けないように）気をつけましょう。

①神のみこころは？（信仰のあり方、希望の約束、愛の満たしなど）

②どんな思いになりましたか？（感情や願いなど）

③生き方にどう適用しますか？（あなたのどの部分を主は扱おうとしておられますか）

④この世にあって何を実践しますか？

